

神仏分離

【法蔵館文庫】

日本史・近世

たまむろ ふみお
圭室文雄 著 小林准士 解説

▼文庫判・並製カバ！ 232頁・定価1430円

2026年8月刊行



神仏分離と廃仏毀釈の実態とその過程を、江戸時代にさかのぼる前史からたどり、各地の事例から明らかにした古典的名著を文庫化。

【目次】

はじめに

概観

神仏分離の前提／神仏分離思想の源流／神仏分離政策の目的 神仏分離政策

第一章 神仏分離政策の源流

水戸藩における神仏分離
岡山藩における寺院整理

第二章 天保期水戸藩の寺社改正

後期水戸学の廃仏思想
天保年間の寺社整理

第三章 神仏分離の実態

明治政府の神仏分離政策
神仏分離を強行した藩の動き
著名寺社の神仏分離
神仏分離と村々の動き

第四章 神道国教化政策の展開

伊勢神宮信仰の強制
神武天皇祭典の実施

おわりに

参考文献
文庫版おわりに

解説 「神仏分離」論の来し方行く末 (小林准士)

◆著者略歴

圭室文雄(たまむろ ふみお)

一九三五年神奈川県生まれ。明治大学大学院文学研究科史学専攻博士課程単位取得。明治大学商学部教授を経て、現在、同大学名誉教授・学校法人大乘淑徳学園理事。専攻は『日本近世宗教史』著書に『神仏分離』『日本仏教史 近世』『葬式と檀家』『總持寺祖院古文書を読み解く―近世曹洞宗の展開―』などがある。

小林准士(こばやし じゅんじ)

一九六九年、岐阜県生まれ。現在、島根大学法文学部教授。著書に、『日本近世の宗教秩序―浄土真宗の宗旨をめぐる紛争―』(塙書房、二〇二二年)、『シリーズ本の文化史5 書籍の思想史』(共著、平凡社、二〇二五年)などがある。

注文書	
(書店印)	
様	冊
ご担当	
法蔵館	
定価1430円	
圭室文雄 著 小林准士 解説	
神仏分離 【法蔵館文庫】	
ISBN: 978-4-8318-2733-3 C1121	
お住所	お電話
お名前	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp